



発行所：一般社団法人  
奈良県作業療法士会 広報係  
事務局：〒636-0151  
奈良県生駒郡斑鳩町龍田北 4-2-26  
[TEL:0745-47-0823](tel:0745-47-0823)  
[FAX:0745-47-0825](tel:0745-47-0825)

【目次】	巻頭言...1	会長挨拶...2
	奈良県作業療法士会 設立40周年・法人化10周年記念式典に参加して...3	
	各部局からのお知らせ...4・5	ブロックだより...6
	委員会だより...7・8	エッセイリレー...8 喜笑転結...9 施設紹介...9
	メールマガジン登録のお願い...10	LINE公式アカウントのお知らせ...11
	問い合わせ...12	

## 巻頭言

### 『作業療法の面白み』

奈良春日病院 太田 暢

例年に増して猛暑が続いています。皆さまにおかれましては、くれぐれもお身体をご自愛頂きたいと思ひます。

今回、巻頭言の依頼を受けましたので、私が作業療法でおもしろいと思うところを記してみたいと思ひます。私は奈良春日病院に勤務して14年になります。短い期間ですが振り返れば、作業療法を通して多くの患者さんと関わらせて頂くことができました。嬉しかったことも、大変だったことも様々な事が思い出されます。

私たち作業療法士は患者さんの人生と向き合い、作業方針を決めていきます。患者さんがお元気になられるのであれば手段は特に問われません。一歩先を見据え、専門知識を活かして関わっていく。この自由な作業選択や精神面の関わりの中で多くのドラマが生まれてきます。どのようなドラマが生まれるのか、その過程に作業療法の面白みがあると思ひます。どんな作業がその方に響くのか、何が有効なのかを検討し実践していく。そして、いつの間にか支える側の私の方が支えられている。そう感じる頃には、患者さんは良い方向に向かっています。

友人が作業療法には二人三脚のイメージがあると話していましたが、まさに作業療法は患者さんと作業療法士が歩調を合わせて寄り添いつつ同じ目標に向かって行く、その過程を大事にする療法だと感じます。

「言うは易く、行うは難し」ですが、これから出逢う患者さん一人一人に、より良い作業療法ができるよう、また作業療法士と出逢えて良かったと思ひていただけるように、皆様と共に励んでいきたいと思ひます。

## 会長だより

西井 正樹

平素より士会活動にご協力していただきましてありがとうございます。

さて、会員の皆様もご存じの通り、8月4日に「法人化10周年および設立40周年記念式典」をホテル日航奈良で盛大に開催されました。3部構成となり記念式典・記念講演・祝賀会となります。まずは、準備にご協力をいただきました毛利副会長をはじめスタッフの皆様には大変感謝しております。

1部の記念式典では、来賓のご挨拶として福谷奈良県副知事、田野瀬太道衆議院議員、小林茂樹衆議院議員、馬淵澄夫衆議院議員、佐藤啓参議院議員、友岡奈良県医師会副会長、春木奈良県看護協会会長にご祝辞をいただきました。感想としては、祝辞を述べられる方々は、作業療法のことをよくわかっていて、作業療法は注目度が高いことがうかがえました。ほか、会場に都合で参加できませんでした議員秘書の方々、山本伸一日本作業療法士協会会長、奈良県各種団体に皆様、近畿作業療法士会の会長の方々等々、総勢30名の来賓の方々にお越しいただきました。また、会長功労賞として歴代会長（第1代から5代）で当日は大松会長がお越しになりました。併せて東條前副会長を表彰させていただきました。

第2部の記念講演では、山本伸一会長に「作業療法のこれから」と題して講演していただきました。現在作業療法の立ち位置やこれからの作業療法の進むべき道を内外に示していただきました。

そして第3部は祝賀会で、ホテル日航奈良のおいしい料理と皆様の歓談、そして余興のエイサーなど大いに盛り上がりを見せました。

感想としては、まずは奈良県作業療法士会がこのような大きな記念式典を開催できたことは、力をつけてきた証拠であり、その勢いを内外に示すことができた有意義な会であったことは言うまでもありません。今まで、県から後援を取るのに、「あなたたちはどういう団体ですか？」と説明に県庁まで伺った時代から副知事や国会議員、医師会、看護協会まで来ていただける団体になったということは、この奈良県には、作業療法がなくてはならない存在になったことを示しているのではないかと思います。

そして何よりも奈良県作業療法士会の会員のすばらしさを実感できました。都合が悪く参加できない会員もいる中、約100名近く参加していただけたこと、そしてコロナ禍でなかなかこういう機会を持つことができず、コミュニケーションをとる機会が奪われている中で、他施設との交流ができたことは、大変有意義な時間だったのではないのでしょうか？また、理事会メンバーをはじめ今まで培ってきた諸先輩方の苦勞にひと花咲かせることができたのではないのでしょうか？

最後に山本伸一奈良県作業療法士会会長より、「昨日の記念式典は、素晴らしい。本当にそう思いました。ありがとうございます。きっとご準備から大変なお時間も割いたのだと思います。奈良県作業療法士会の皆様の「いい式典にするぞ」という思いを感じました。いい仲間にもまれて幸せですね。懇親会も楽しい時間でした。みんな、輝いている。ありがとうございました。」とのコメントをいただきました。

ぜひ、このつながりを大事にして、奈良学会の参加と懇親会の参加をお待ちしています。



## 奈良県作業療法士会 設立40周年・法人化10周年記念式典

### お礼 参加させていただいて

和歌山リハビリテーション専門職大学 健康科学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻  
大松 慶子

この度は、奈良県作業療法士会 設立40周年・法人化10周年記念式典にお招きいただき有難うございました。あまりに盛大な会に準備の大変さを考えてしまいました。私まで感謝状を頂き、こちらが感謝したい気持ちです。西井会長をはじめ役員の方々、会員の皆様にお礼を申し上げます。

当日は、奈良県副知事様をはじめ多くの方々のご祝辞をお聞きし、会員の皆様が県内で大きな役割を果たされていることを実感致しました。

祝賀会の中でとても印象的だったのが、沖縄民謡を謡い踊ってくださった皆さんでした。コロナを越えて数年ぶりとのことで、この舞台を目指して懸命に練習した演技で会場が一体になっていました。演技した方々は沢山の拍手の中で、きっと、「できた!」「やり切った!」と感じられ、自信になったことでしょう。山本協会長の講演にもあった「臨床に役立つ」という作業療法の基本を、県士会がこの式典でも実践されていると感じて嬉しくなりました。私個人も、多くの役員の方々や知り合いと久しぶりにお話しができ、とても楽しく、元気が出るひとときを過ごすことができました。

奈良県作業療法士会は、これからますます発展していられると思います。これからも作業療法の基本を大事にされ、会員の皆様が協力して活動していられるよう祈念しております。

### 会長功労賞を頂いて

秋津鴻池病院 東條 秀則

この度は会長功労賞を頂き、ありがとうございました。事前には伺っていなかったもので、当日はとても驚き戸惑いましたが、式典は西井会長らしい式典だと感じました。国会議員の先生方、副知事の方、県内の他職能団体の会長様等、多くの要人の方々をお招きし、祝辞を頂き、多くの諸先輩方を巻き込める西井会長の長けたところが発揮されていたと思いました。式典の進行もとてもスムーズに進み、この点も西井会長らしさを感じました。大変お世話になり、ありがとうございました。

私が県士会の理事を務めさせて頂いたのが、1996年からです。確か会員は50名程度だったと思います。大島会長が勤務されていた松籟荘（現やまと精神医療センター）へ足しげく通っていたのを覚えています。会員が少ない分、家庭的な雰囲気、大島会長の包容力のある力強いリーダーシップが発揮されてとても結束力が高かったです。

2013年からは副会長職を拝命し、微力ながら大松会長の下で法人化等にご協力させていただきました。経験値としては2017年の奈良県での第37回近畿作業療法学会を担当させていただいたことが印象深いです。全国の作業療法の牽引者のお一人である広島吉川ひろみ先生をお招きでき、お話を伺うことが出来たことは非常に貴重な時間でした。

そして2023年に副会長を辞させていただきました。長年大変お世話になりありがとうございました。会員数も500名を超えましたが、OTを取り巻く状況は大きく変化し、よくなった部分と難しくなった部分と両方あるように思います。時代の変化が速いですね。

最後になりましたが、奈良県作業療法士会のますますの発展を祈念しご挨拶とさせていただきます。



## 各部局からのお知らせ

### 事務局

毛利 陽介

処暑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、6月21日(金)に代議員総会と坪内理事のお別れ会を開催いたしました。お別れ会では、大阪公立大学教授 内藤泰男先生に坪内理事のこれまでの業績や作業療法に対する思いを語って頂きました。また西井会長からは長年にわたる県士会活動の功績から会長賞の授与をさせて頂きました。総会では事業報告と事業計画・予算について承認を頂き、今年度の事業を進めさせて頂いております。代議員の先生方・会員の皆様にご場をお借りして感謝申し上げます。

8月4日には法人化10周年・設立40周年記念式典を開催いたしました。副知事をはじめ、多数の国会議員・関係団体から30名のご来賓をお招きし盛大に執り行いました。

8月2日には奈良新聞での一面特集や8月4日の取材記事も掲載され公共団体・関係団体・奈良県民への広報活動となりました。

記念式典で発表をさせて頂きましたが、ロゴマークが新しく変更をされました。この新マークがこれから長く愛されること期待いたします。

また、ホームページが一新されました。皆様が閲覧しやすく、部局が自由に活動記録を掲載できるように工夫がされております。また各種届がフォームから入力できるようになっております。今までの紙媒体ではなくスムーズに各種変更などが可能となっております。是非ご活用下さい。

財務では皆様からお預かりした会費を適切に運用・管理致します。

予算の収益のほとんどが会費収入となっております。事業の運営には皆様の会費が不可欠です。まだ、会費を納入されていない会員の方は速やかに納入をお願いいたします。

◎会費 : 10,000円

◎新入会員 : 11,000円

ゆうちょ銀行振替口座 (郵便局の振込用紙をご利用下さい。)

口座記号番号 00930-0-233839番

口座名称(加入者名) 一般社団法人 奈良県作業療法士会

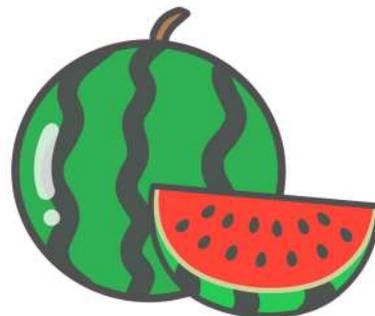
※この口座を他行等から振込される方は下記内容をご指定下さい

店名(店番): ○九九(ゼロキュウキュウ)店 (099)

預金種目: 当座 口座番号: 0233839

※振込書には氏名・住所・連絡先・所属を記載して下さい

お問い合わせはホームページのフォームからお願いします。



## 教育部・事業部・学術部精神障害専門委員会

木納 潤一

＜現職者共通・選択・事例検討会・スキルアップセミナースケジュール＞

現職者共通研修・選択研修で履修もれはないでしょうか？下記のスケジュールで研修を開催しておりますので、ご確認ください。事例検討会は、すでに履修されているベテラン会員の皆様にもご参加いただきたいと考えております。よろしくお願いたします。

現職者共通研修	
8/10 (土)	事例報告と事例研究
9/09 (月)	保健・医療・福祉と地域支援
11/11 (月)	作業療法における協業後輩育成
12月	作業療法の可能性
1月	実践における作業療法研究
現職者選択研修	
10/06, 10/13 (2日間)	精神障害領域
事例検討会	
10/22 (火)	身体障害領域
11月	認知症・老年期領域
12月	発達障害領域
1月	精神障害領域 (事例検討フェス)
事業部スキルアップセミナー	
9/07 (土)	発達性読み書き障害の評価・解釈・介入
10/01 (火)	脳卒中患者の上肢麻痺に対する作業療法
10/29 (火)	運転支援
事業部セミナー	
10/19 (土)	統計入門 ～これがわかると研究をやりたくなる～
精神科 OT セミナー	
8/29 (木)	「ちょっと見てみたい、あそこの職場」 vol. 1
1月	事例検討フェス (精神障害領域)
3月	児童精神領域における作業療法支援

## 学術局

辰己 一彦

処暑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

学術部研究助成委員会では、会員による学術活動を促進するために、研究報告を公募にて選定し、最大 10 万円の活動助成を行っています。多くの会員の方からのご応募をお待ちしております。詳しくは奈良県作業療法士会 HP をご覧ください。

また、各種委員会でも様々な活動を行っています。身体領域、精神領域、発達領域、老年・地域領域、福祉用具・運転委員会などでウェビナーを企画・検討しております。活動内容にご興味のある方はご連絡をお待ちしております。委員とともに専門領域の知識を学びましょう。

## ブロックだより

### 奈良ブロック

渡邊 俊行

平素より奈良ブロック活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。9月15日には第15回奈良県作業療法学会が開催されます。久しぶりの対面開催です。オンラインに慣れ、会場に足を運ぶのが億劫になっている先生方も多いと思いますが、私自身は、顔を合わせて話が出来るのは本当に良いなと感じている今日この頃です。学会テーマも『つなぐ・つながる』であり、是非ともお時間を取って足を運んでください。さらに、ライブステージに合わせ、子ども同伴での参加も大歓迎です。かつ、色々と企画しています。

まずは学会ホームページを覗いてみてください。みなさまの参加をお待ちしています。

<https://pub.confite.atlas.jp/ja/event/naraot2024>

なお、今年度の会費納入や新入会及び異動などの手続きがお済みでない会員は、速やかに手続きをお願いいたします。※学会ホームページでの参加費支払と一緒に会費納入も出来ますのでご利用ください。

また、学会終了後には懇親会があります。こちらにもご参加いただき、会員同士の『つなぐ・つながる』場にしてもらえたらと思います。

### 中・南和ブロック

片岡 歩

中南和ブロックの皆様、連日猛暑日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか？くれぐれも健康にはお気をつけ頂き、お体をご自愛ください。

さて、9月に入りますと奈良学会が控えております。学会では参加される方に有益になるように様々な取り組みをされていますので奮ってご参加頂きますようよろしくお願い致します。

また、次年度の学会は中南和ブロックが担当いたします。学会の運営に向けてスムーズに進められるように努めて参ります。そのためには多くの方のご協力が必要ですので業務との兼ね合いもあるかとは思いますが何卒ご協力の方よろしくお願い致します。少しのお手伝いでも全然構いません。人数が必要ですのでご協力頂きますと幸いです。

### 東和ブロック

田中 陽一

残暑の頃となりましたが、東和ブロックの皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

東和ブロックでは秋ごろにブロック研修会を予定しております。会員の皆様にテーマ希望をお聞きし、臨床に即した内容の研修会を開催できるように進めておりますので、是非多くの方のご参加をお願い致します。また、今年度の会費納入がお済みでない方はどうぞお早めにご対応頂きます様何卒宜しくお願い致します。

### 西和ブロック

塩田 大地

日頃は奈良県作業療法士会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

夏の日差しが厳しい季節となりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。しばらくは暑さが続くようですので、体調にはくれぐれもお気を付けください。

さて、今年度の奈良県作業療法士会の年会費納入がお済みでない会員の方は納入手続きをよろしくお願い致します。

## 委員会だより

### 認知症支援委員会

今年の夏は格段に暑いですね、皆様、いかがお過ごしでしょうか。  
認知症支援委員会ではこの夏、『認知症地域体験研修』を始めました。認知症の方の地域での支援ってイメージがわきにくく、自分には難しそう、と思う方もいるかもしれません。そんなあなたに朗報です！認知症支援委員が参加している認知症の人のイベントに来てみませんか。  
すでに開催された 8/10（土）認知症の人と家族の会主催の『本人の集い』、8/17（土）近畿作業療法士連絡協議会主催の『家族の会との意見交流会』に、のべ9名の士会員が参加されました。  
9/21（土）にはアルツハイマーデーイベントで奈良市役所の芝生広場でコンサートや当事者交流が行われます。16:00～18:30 ですので、お近くの方、少し寄ってみませんか？お待ちしております！（事前申し込み不要です、でももし来られたら紺色のポロシャツにオレンジ色で『奈良県作業療法士会 認知症支援委員』と書かれた服を着ているスタッフに一声かけてくださいね！）  
また、秋以降には天理市や御所市の RUN 伴（みんなでオレンジのタスキを繋ぎながら認知症を啓発する活動）への参加も募集します。  
百聞は一見にしかず。皆様のご参加お待ちしております！

認知症支援委員会 委員長：千葉 亜紀  
所属：秋津鴻池病院  
お問い合わせ：0745-63-0601

### MTDLP 推進委員会

#### ～MTDLP を使ってみませんか？～

4月に新入職された会員の皆様も日々の業務にも慣れてきた頃ではないでしょうか？そんな皆様は、対象者と関わる際に作業療法のプロセスに悩むことはありませんか？「どのような目標を立案し、どのようなプログラムによって目標達成に至るのか？」等々、試行錯誤する事も多いかと思えます。生活行為向上マネジメントは、作業療法の1つの臨床思考過程を形にしたものです。当委員会では、2回/年（今年度は上半期の研修は終了。下半期は2025年2月頃予定）の基礎研修と実践者研修（基礎研修修了者が対象）を予定しています。奮ってご参加ください。

また、基礎研修修了者に対しては、臨床での実践や実践者研修へ向けてのサポートも引き続き対応させていただきます。サポートに関しては、オンライン・対面など柔軟に対応させていただきます。この機会に、MTDLP 実践を始めてみてはいかがでしょうか？興味のある方はご連絡をお待ちしております。

MTDLP 推進委員会委員長、MTDLP 指導者：北別府慎介  
所属：西大和リハビリテーション病院  
連絡先：[skitabppu@yahoo.co.jp](mailto:skitabppu@yahoo.co.jp)

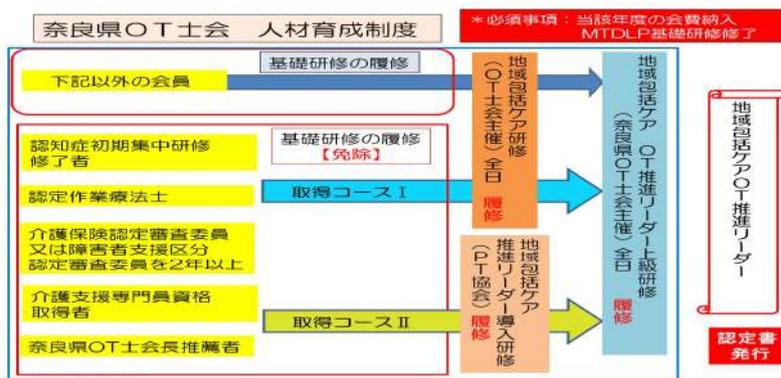
## 地域包括ケアシステム委員会

奈良県士会独自の「地域包括ケア OT 推進リーダー」養成の研修会を再開致します。

研修修了者には、県士会より「認定書」を発行しますので、是非「地域」についての知識を身につけて臨床に活かせるよう、ご参加宜しくお願い致します。

研修の「基礎研修」は動画視聴によるオンデマンド方式、研修Ⅰについては9月6日に実施し、研修Ⅱは下半期に対面形式での開催を予定しています。

詳しい研修制度は、下記の図を参照ください。



地域局 地域部 地域包括ケアシステム委員会  
委員長 安井敦史  
所属：株式会社コミュニティケア  
お問い合わせ 090-1676-9898

## エッセイレー

### 「素敵なデイサービス作り」

あすならホーム郡山 藤本雄也

私は2018年から大和郡山市のデイサービスでリハビリをしている作業療法士です。2年程前からデイサービスの管理者となり、職員と一緒に素敵なデイサービス作りを目指しています。

管理者を始めた時、管理者業務の内容について知らないことが多くあり、リハビリ業務との両立・職員とのコミュニケーションについて悩むことが多くありました。

まず、管理者業務内容を知らなかったの、管理者としての役割を学びました。そしてリハビリの質を落とさず管理業務を行うために、業務スケジュールの見直しを行うことやリハビリ担当職員の育成、職員の意見を積極的に聞く時間を設けました。また、職員一人一人とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を築くことを心がけました。

現在も時間に追われることが多い中で、全ての職員と円滑なコミュニケーションを取ることは難しいと感じています。しかし、素敵なデイサービスのためには、職員全員が一丸となって協力し合うことが不可欠です。そのため、今後も職員とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を築きながら、より良いデイサービスの提供を目指していきたいと考えています。

高齢者の在宅生活を少しでも支えられるよう、リハビリや管理業務を通じて、日々学び続けています。外出の機会が減り、不安を抱える高齢者の方々に寄り添い、少しでも安心して過ごせるような環境づくりを目指して努力を重ねていきたいと思ひます。

今回は 登美ヶ丘リハビリテーション病院 藤本 琴音さん です

# 喜笑転結

## 「チョイソコてんり」を知っていますか？

令和6年4月から乗り合い送迎サービス「チョイソコ天理」を利用しています。チョイソコとはAIを活用して最適な乗り合わせと経路を計算して利用者をそれぞれの目的地まで送迎するサービスです。

私は仕事の帰りに毎日チョイソコを利用しています。他にもお買い物の帰りなどにもチョイソコを利用しています。たまに運転手さんや、乗り合わせた方とお話する時もあり、とても楽しいです。調べてみるとチョイソコは全国に広がっていているサービスだと知ってとても嬉しくなりました。日本全国にこのサービスが広がっていったらいいなと思います。



..... ❀ ..... ❀ ..... 編集後記 ..... ❀ ..... ❀ .....

仕事の帰りは電車に乗り、駅から家まで迎えに来てもらっていましたが、  
チョイソコに変わってから家の近くの停留所から家まで自分で歩いて帰ることが出来るので  
寄り道をするのもできて（笑）とても楽しいです。  
これからチョイソコで色々な所に遊びに行きたいです。

優子

## 施設紹介

### 一般財団法人 信貴山病院 ハートランドしぎさん

#### 1) リハビリテーション部

入院部門：作業療法室 OT 19名（うち認知症病棟専従 5名）、PT 2名

通所部門：デイケア OT 13名

#### 2) こどものこころ診療センター OT 4名

当院は700床、デイケア5フロア（精神1、認知症4）と大きな規模で運営されています。

デイケアは毎日150名以上の利用があり、認知症の程度に合わせて4フロアを用意している点が特徴です。

OTは1日のすごし方や空間をよりよくすること、各フロアの特徴をつくる役割を担っています。

入院部門の作業療法室では、毎日200名以上の利用があります。現在は、OT複数名がチームを組み、病棟出張型の運営が中心です。精神疾患と認知症、急性期から慢性期まで様々なOTを経験できる点が特徴で、入職して数年は作業療法室でOTの基礎を学び、デイケアへ異動しステップアップを図るという流れがあります。

こどものこころ診療センターでは、原則5歳から小学4年生までを対象とした感覚統合療法、小学校高学年を対象とした集団SSTを実施しています。地域の園を対象とした循環訪問も実施しています。

女性スタッフの産休育休はもちろん、男性スタッフの育休取得も積極的にしています。

時代の変化を考えながら、働きやすく、やりがいを感じられる職場づくりを、OTみんなで進めています。



奈良県作業療法士会



メールマガジン登録のお願い

mail magazine

広報誌まほろばは

印刷・発送は廃止し、

メールマガジンやホームページでの公開となっております。

研修会情報やお知らせなどの情報取得のため、是非メールマガジンの登録をお願い致します。



### 登録方法

①QRコード読み取る→

必要事項の入力

or

②空メール送信



宛先：[naraot@w.bme.jp](mailto:naraot@w.bme.jp)



奈良県作業療法士会



LINE 公式アカウントはじめます



研修会情報や  
お知らせ配信します

↑↑QRコード読み取り、登録おねがいます



# 問い合わせ

## 部局長

事務局  
白鳳短期大学  
事務局長 毛利 陽介  
TEL(0745)-32-7890  
FAX(0745)-32-7870

教育部・事業部  
秋津鴻池病院  
部長 木納 潤一  
TEL(0745)-63-0601  
FAX(0745)-62-1092

学術部  
株式会社 UT ケアシステム  
部長 辰巳 一彦  
TEL(0744)-20-3353  
FAX(0744)-20-3354

保健福祉部  
天理よろづ相談所病院  
白川分院  
部長 前岡 伸吾  
TEL(0743)-61-0118

## ブロック長

奈良ブロック  
関西学研医療福祉学院  
ブロック長 渡邊 俊行  
TEL(0742)-72-0600

東和ブロック  
自宅会員  
ブロック長 田中 陽一  
TEL078-304-3180

西和ブロック  
西大和リハビリテーション病院  
ブロック長 塩田 大地  
TEL(0745)-71-6688

中南和ブロック  
白鳳短期大学  
ブロック長 片岡 歩  
TEL(0745)-69-0807

※県士会登録・異動・退会・休会・会費などについては、各所属ブロック長へお問い合わせ下さい。

## 委員長

地域包括ケアシステム  
株式会社コミュニティケア  
委員長 安井 敦史  
TEL090-1676-9898

MTDLP 推進委員会  
西大和リハビリテーション病院  
委員長 北別府 慎介  
TEL(0745)-71-6688

認知症支援委員会  
秋津鴻池病院  
委員長 千葉 亜紀  
TEL(0745)-63-0601  
FAX(0745)-62-1092

運転委員会  
奈良県総合リハビリテーションセンター  
委員長 林 朋一  
TEL(0744)-32-0200  
FAX(0744)-49-6424